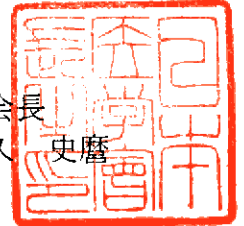


平成 23 年 3 月 23 日

日本医学会理事長 会長 殿

日本医学会長  
高久 史磨



東北地方太平洋沖地震における日本医師会災害医療チーム（JMAT）との  
連携についてのお願い

平素より、本会の事業推進につきましては、ご尽力賜わり深く感謝いたしております。

さて、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、各地に甚大な被害をもたらしました。すでに被災地への医療支援をご検討されている分科会もあるかと存じます。

医師の派遣等については、日本医師会から本職宛、別紙のとおり「日本医師会災害医療チーム（JMAT）」と連携をとりながら、進めていただきたいとの協力要請がありました。

JMATは3月15日に日本医師会が被災地を除く43都道府県医師会に呼びかけて結成している医師、看護職員等からなる災害医療チームで、結成された都道府県医師会では、すでに現地入りし、活動を行っていると同っています。JMATの詳細については添付資料をご参照下さい。

貴学会におかれまして被災地への医師派遣等を検討されておられましたら、JMATと連携をとりながら進めていただくことをご考慮いただきますようお願い申し上げます。また、その際には、本会宛にご報告いただきたく、併せてお願い申し上げます。

医療界で互いに協力し、極めて困難な局面を乗り越えていく大きな力になりましたら幸いです。

日本医学会事務局：（Tel 03-3942-6140（直） 03-3946-2121（代））

日本医師会地域医療第1課：（Tel 03-3976-2140（直） 03-3946-2121（代））

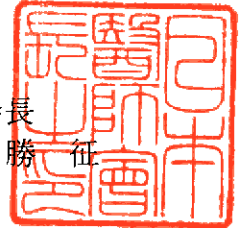
参考資料 1. 日本医師会災害医療チーム（JMAT）派遣に付いてのお願い

日医発第 1140 号 (生 125)

平成 23 年 3 月 22 日

日本医学会  
会長 高久 史麿 殿

日本医師会長  
原 中 勝 征



日本医師会災害医療チーム (JMAT) と日本医学会分科会との連携について (依頼)

平素より、本会の事業推進につきましては、ご尽力賜わり深く感謝いたしております。

さて、3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震については、各地に甚大な被害をもたらしました。

日本医師会では3月15日にJMAT(日本医師会災害医療チーム)を結成し、被災地を除く43都道府県医師会において医師、看護師等の派遣を呼びかけ、チームを結成し、できたところでは、既に被災地へ派遣し、医療支援を行っております。JMATの詳細については、添付資料のとおりであります。

日本医学会各分科会におかれまして、医師の派遣等を検討されている分科会もあることと存じますが、本会にその旨をご報告いただくとともに、分科会会員の地元の都道府県医師会連携をおとりいただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

日本医師会では日本医学会と連携することで、極めて困難な局面を乗り越えられる大きな力になればと考えておりますので、何卒ご高配のうえ、ご理解賜りたいと存じます。

添付資料

1. 東北地方太平洋沖地震における日本医師会災害医療チーム (JMAT) 派遣に付いてのお願い

日医発第 1125 号（地 I 197F）

平成 23 年 3 月 15 日

4 3 都道府県医師会長 殿

日本医師会長

原 中 勝 征

東北地方太平洋沖地震における日本医師会災害医療チーム（JMAT）  
派遣についてのお願い

今般の東北地方太平洋沖地震における被災地の状況が、連日報道されております。地震による被害が刻々と深刻化する中、都道府県医師会の会員各位からご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、日本医師会といたしましても、別添のとおり各都道府県医師会に日本医師会災害医療チーム（JMAT）を結成していただき、各被災地に支援を行っていただきたいと考えております。現在の被災状況を鑑みたとき、1日約100チームが必要で、1チームは3～7日継続することが望ましいと思います。

つきましては、貴会における担当役員、事務局の氏名および連絡先、並びに各チーム構成員の連絡先、責任者名、電話番号、住所等を別紙にご記入いただき、日医対策本部宛に報告いただければと存じます（担当：藤巻、青木）。各都道府県医師会におかれましては、本会より要請いたしますので、準備をしていただきますようよろしくお願い申し上げます。その際、非会員につきましても対象にしていただきたく、お願いいたします。

なお、災害医療チームは、自己完結型が原則であり、現地等への交通手段はそれぞれ手配していただくこととなります。寝食につきましても、現地では十分でなく、同様の対応になろうと思っております。

つきましては、貴会におかれまして日本医師会災害医療チーム（JMAT）を組織していただきますよう、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

# 日本医師会災害医療チーム（JMAT）

## 1. 支援内容

- ・被災地病院、診療所の日常診療への支援（災害発生前からの医療の継続）
- ・避難所、救護所における医療

## 2. 支援先、支援医師会（原則）

岩手県：北海道ブロック、東北ブロック（秋田）、東京ブロック

関東甲信越ブロック、近畿ブロック（大阪・和歌山）

宮城県：東京ブロック、関東甲信越ブロック、近畿ブロック（兵庫・奈良）

中国四国ブロック

福島県：東京ブロック、中部ブロック、近畿ブロック（京都・滋賀）

茨城県：九州ブロック

## 3. チーム構成（例）

医師：1人      看護職員：2人      事務職員（運転手）：1人

4. 持参資器材：上記の業務内容に応じたもの。食料品その他も同様。

5. 派遣期間：3日～1週間を目途（支援先と支援医師会との協議による）

6. 日医との連絡手段：携帯電話

7. 経費の負担：日医・都道府県医師会

- ・災害救助法等による対応
- ・日医100万円（当面）

8. 二次災害時の補償

- ・日医で対応中

# JMAT(日本医師会災害医療チーム)

日本  
医師会

都道府県医師会に対し、JMAT結成の要請

都道府県  
医師会

- JMATの結成・待機
- 都道府県警察より通行証等の入手(入手しないと東北自動車道等を通行できません。警察庁より指示が出されていますので、最寄の警察署より入手してください。通行証があれば高速道で給油できます)。交通手段の確保(ガソリン等含む)
- 必要な資器材、携行食料品等の調達
- 日本医師会へ結成の連絡(構成員等)
  - 都道府県医師会担当役員・事務局の緊急連絡先
  - チーム構成員の氏名、所属、職種、緊急連絡先、専門分野等、活動可能期間 他

日本  
医師会

各都道府県医師会からの連絡を受け、  
被災地県医師会に伝達

被災地  
医師会

日本医師会と、派遣するJMATを調整

日本  
医師会

該当都道府県医師会に、被災地医師会から  
の連絡を伝達

都道府県  
医師会

該当JMATを派遣。支援活動の実施  
(事務職員による記録の作成・報告等を含む)

以降、3~7日単位をメドとして、JMATの交代派遣の実施  
現地医療ニーズの変化や医療機関の復興等を踏まえ、JMATの撤収、解散

「日本医師会災害医療チーム (JMAT)」申込書

○申込日 平成 年 月 日

○都道府県医師会

	(ふりがな) 氏 名	連 絡 先
担当役員		
担当事務局		
緊急連絡先		

○チーム構成員 (※複数のチームを組織される場合はコピーにてご対応願います。)

	(ふりがな) 氏 名	年 齢	性 別	所 属	職 種	緊急連絡先 (確実に連絡のとれるところ)	専門分野
1 (責任者)							
2							
3							
4							
5							
6							

<責任者連絡先>

〒

TEL:

携帯:

FAX:

E-mail:

○活動可能期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

※派遣についての詳細は、派遣に向けた準備が整い次第、都道府県医師会・チーム責任者の方へこちらからご連絡させていただきます。